

# 六郷

## ～元気に輝いて～



令和6年度  
第83号

2024.12.20

### 子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動③

#### 【1年生活科「さつまいもパーティ」(講師：1年生の保護者の皆さん)】

1年生は学校で育てたさつまいもを使って、スイートポテトを作りました。今回は、講師として8名のお家の方々にご協力いただきました。学校で調理する経験は初めての1年生。最初は、ピーラーの使い方に四苦八苦していましたが、お家の方々のご支援もあり、慣れてくるとどんどん皮をむけるようになりました。熱を通したさつまいもを成形していく頃には、ノリノリの1年生。楽しく調理の活動をすることができました。一緒に活動をしていただいたお家の方々にもたくさんの笑顔が見られ、子どもたちは大満足していました。作ったスイートポテトは、職員室や2年生のお兄さん・お姉さん方にもお裾分け。自分たちで食べるだけでなく、みんなに喜んでもらったことも、1年生にとってうれしい体験となりました。



### 非常時の対応について学びました！ ～避難訓練(冬季の火災想定)～

本日、冬季の火災を想定した避難訓練を実施しました。避難訓練といえば外への避難を考えますが、六郷小では、冬季であること、防火扉で延焼や煙が充満することを押さえることができることから、第一次避難先を体育館にして訓練を行いました。(実際の火災においては、状況に応じて外への第二次避難を予定しています。)子どもたちは、先生方の指示に従って、「お(押さない)・か(駆けない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)」を守り、安全に避難することができました。南分署の方からは、「真剣に落ち着いて訓練できていた。」とお褒めの言葉をいただきました。

その後、南分署さんのご協力により「煙道体験」をすることができました。煙が充満したテントの中に入っていった子どもたちからは、「前が全然見えなくなるのでびっくりした」「少しでも身を低くした方が、足下が見えて安心できた」「煙の怖さが分かった」などの感想が聞かれました。煙を吸い込まないためには、ハンカチなどの布で口や鼻を覆うことがよいとされています。日常的にハンカチを携行することは、いざという時に役に立つので避難訓練時に限らず身に付けてほしいものです。

また、町の住民生活課さんより、子どもたちに「保存食」を提供していただきました。「保存食を準備しておくといざという時に役に立つこと」を教えていただきましたので、これを機会に、非常時のことについて、ご家庭でも話題にしていいただければ幸いです。

